

# KEK史料室だより

(2019年 5 - 6月 活動報告)

2019年7月1日 KEK史料室 編集・発行

## ■ 資料の受入

- 海野義信氏資料 (5月8日、6月13日受入)  
資料概要：SDC Collaboration Meeting、JSDサマースタッフ、Vertex 2005 Conference関連資料。VENUS液体アルゴン建設、SSC、LHC関連の写真・ネガフィルム。  
(資料年代：1981~2014年、資料媒体：アルバム9冊、ファイル9冊、冊子17冊)
- KEK 理論センター資料 (6月11日受入)  
資料概要：KEK理論センター秘書室で保管されていた資料。研究会、国際会議等の講演OHPのコピー等。(保管箱 5箱)

## ■ 資料目録の公開

- 下記の資料目録を「高エネルギー加速器研究機構アーカイブズデータベース」へ追加しました。

URL: [https://www.i-repository.net/il/meta\\_pub/G0000093KEK](https://www.i-repository.net/il/meta_pub/G0000093KEK)

- 海野義信氏資料  
TRISTAN e+e-衝突型加速器用実験設備 VENUS測定器の液体アルゴンエンドキャップ電磁カロリメータ建設の関連企業との打合せ資料、建設記録、完成図書、SDC Collaboration Meeting、JSDサマースタッフ、Vertex 2005 Conference等  
(資料媒体：書類、図面、冊子、写真、ネガフィルム等、92点)
- 放射光実験施設要覧 (資料媒体：冊子、資料年代：1978年~1989年)
- KEK一般公開パンフレット等 (資料媒体：冊子、ちらし、ミウラ折案内図、資料年代：1981年~2018年)



## ■ 資料の利用等

- 来室利用（5月13日）。  
利用者：KEK職員。利用資料：ブースター利用施設粒子線治療関連のパンフレット、写真。  
利用方法：閲覧、複写。
- 来室利用（5月13日）。利用者：KEK職員。利用資料：高エネルギー日米協力事業30周年記念シンポジウム資料。利用方法：閲覧、複写。

資料の利用については、「資料の利用について」および「史料室利用要項」をご確認ください。

資料の利用について：<https://www.kek.jp/ia/SocialContribution/ArchivesOffice/>  
史料室利用要項（PDF）[http://www2.kek.jp/archives/services/siryousitsu\\_riyou.pdf](http://www2.kek.jp/archives/services/siryousitsu_riyou.pdf)

## ■ その他

- 第6回KEK史料室談話会を、下記要領にて開催いたします。  
テーマ：「CP対称性の破れを探索するB中間子Factory実現への歩み（仮）」  
講師：三田 一郎 氏（名古屋大学 名誉教授）  
日時：2019年7月17日（水） 13:30～（1時間半程度）  
会場：KEKつくばキャンパス  
参加費：無料  
申込み：要事前申込
- 2019年度第1回自然科学系アーカイブズ研究会を、下記要領にて開催いたします。  
日程：2019年8月7日～8月8日  
会場：8月7日（高エネルギー加速器研究機構 つくばキャンパス）  
8月8日（国立科学博物館 筑波研究施設）  
テーマ：8月7日「アーカイブズ資料を利用した科学史研究」  
8月8日「科学・技術史及び自然史資料の事例調査の現場から  
- 資料保存のメカニズムと課題 -」  
共催：国立科学博物館 総合研究「保存戦略」総括班、高エネルギー加速器研究機構 史料室
- 2019年度第1回自然科学系アーカイブズ研究会の準備について、科学博物館の担当者と打合せを行いました。（5月15日、筒井、菊谷、高岩、中村）
- 全史料協関東部会 第300回定例研究会「公文書管理法制定10年で見てきた諸問題」へ参加しました。（5月29日、中村）
- 国立公文書館 令和元年度 公文書管理研修1へ参加しました。（5月31日、中村）

KEK史料室だより(2019年5-6月)  
編集・発行:KEK史料室  
発行日:2019年7月1日

高エネルギー加速器研究機構(KEK)  
社会連携部 情報資料室 史料室

〒305-0801  
茨城県つくば市大穂1-1 研究本館1階  
Tel: 029-864-5100(直通)  
E-mail: shiryo(at)kek.jp (at)を@へ替えて送信ください  
web page: <http://www2.kek.jp/archives/>